

金融・世界経済に関する首脳会合 首脳声明
(仮訳より抜粋)

平成20年11月
農林水産省

開放的な世界経済へのコミットメント

13. 我々は金融が不確実な時期において、保護主義を拒否し内向きにならないことの決定的な重要性を強調する。この観点から、今後12ヶ月の間に、我々は投資あるいは物品及びサービスの貿易に対する新たな障壁を設けず、新たな輸出制限を課さず、世界貿易機関(WTO)と整合的でない輸出刺激策をとらない。さらに、我々は、野心的かつバランスのとれた成果をもたらす形で、WTOのドーハ開発アジェンダを成功裏に妥結に導くモダリティについて本年合意に到るよう努力する。我々は、貿易担当大臣に対してこの目標の達成を指示し、また必要に応じて直接支援を行う用意をしておく。我々はまた、我々の国々が世界の貿易体制に最も大きな利害関係を有しているのであり、したがってそれぞれが、このような成果の達成に必要な前向きな貢献をしなければならないことに合意した。